

# 数学の幸せ物語

清 史弘 著



と書いていても実はぜんぜん進んでいない、そんな状態の人を「幸せな人」と定義しましょう。これから、そんな幸せな人の物語が始まります。

無知であることは、しばしば人を「幸せ」な状態にします。できたと思っても実は全くできてない、でも本人はそれを全く知らない、あるいは勉強が捗っている

現代数学社